

日本古墳巨大石室聚成

我が國に於ける巨石石室として最も標式的な石舞臺古墳と對照する爲に、從來調査した古墳實測圖のうちから此の聚成圖を作製した。尤も多くの場合、其等は外部が封土で覆はれてゐるので、巨大石室の標準を孰れの點に置くべきやに問題はあるが、こゝでは同様な横穴式石室で、巨石を以て築き、室の長・幅・高の相近いものを取ることにし、表には更に相近い類若干をも附記した。是等の圖の作製に就いて編者は鏡山猛、永山卯三郎、下林繁夫、小林行雄、角田文衛等諸氏の助力を得たことを感謝する。(梅原末治)

日本古墳巨大石室聚成表

所 在 地	古墳名	古墳形式	石室方向	玄室長	羨道長	總長	文 獻 其 他	對集成 照圖
大和國高市郡見瀬町	丸山古墳	前方後圓墳有段	南面	二四・〇 ^尺	六〇・〇 ^尺	八四・〇 ^尺	Howland: The Dolmens and Burial Mounds in Japan (Archaeologia 55)	
同高市郡岡村字島ノ庄	石舞臺	下方土圓墳空澤	南面	二五・〇	三八・〇	六三・〇	本文參照	
同磯城郡多武峯村大字倉橋赤阪	天王山古墳	方墳三段石棺	南面	二一・〇	二八・〇	四九・〇	佐藤小吉氏「赤阪の古墳」(奈良縣史蹟勝地調査報告書(第二册))	(一) 1
同高市郡阪合村大字越	岩屋山古墳	圓墳二段	南面	一五・〇	四〇・七	五五・七	梅原「近畿地方古墳羣の調査」第一	(一) 2
同山邊郡丹波市町字別所	大塚古墳	前方後圓墳二段	南面	二二・五	約三〇尺	三三・五	梅原「大和丹波市町北部の古墳に就いて」(人類學雜誌)三三(三)	
河內國中河內郡神立村	愛宕山古墳	圓墳	南面	二二・六	二八・二	五〇・八	大正二年梅原實查	
攝津國豐能郡秦野村	鉢塚古墳	圓墳二段	南東面	二一・三	二六・〇	四七・三	梅原「近畿地方古墳羣の調査」其一	(一) 3
山城國京都市右京區太秦	蛇塚古墳	前方後圓墳	南東面	二一・三	二六・〇	五六・〇	Howland: The Dolmens and Burial Mounds in Japan (Archaeologia 55)	(一) 4
伊勢國度會郡高倉山	天岩戸古墳	圓墳	南西面	三一・五	二五・五	五七・〇	『考古學雜誌』四ノ七	(一) 5
甲斐國西山梨郡千塚村大字千塚	加牟那塚古墳	圓墳二段	南面	三一・〇	二六・〇	五七・〇	『山梨縣史蹟名勝天然紀念物調査報告』第一輯及『考古學雜誌』三ノ四	(一) 6
同東八代郡錦村大字井上	姥塚古墳	圓墳有段	南面	一九・九	三八・五	五八・四	『山梨縣史蹟名勝天然紀念物調査報告』第二輯	(一) 7
備前國赤磐郡西高月村大字牟佐	大塚古墳	圓墳石棺	南々東面	二六・九	三五・二	六二・一	清野博士「備前國に於いて發見せる二個の石棺」『考古學雜誌』五ノ五等	(一) 8
備中國都窪郡三須村大字上林	蝙蝠塚古墳	前方後圓墳二段	南面	二八・三	三四・五	六二・八	梅原「備中國都窪郡の二三墳墓に就いて」(『歷史と地理』一五ノ一)	(一) 9
同吉備郡箭川村	大塚古墳	圓墳	南東面	二八・三	三四・五	六二・八	梅原「備中國箭川村大塚調査報告」(『史林』一ノ四)	(一) 10
筑前國宗像郡	宮地嶽神社	圓墳	東面	二八・三	三四・五	六二・八	據鏡山猛君調査	(一) 11
豐前國京郡黑田村	橋塚古墳	圓墳	南東面	二八・三	三四・五	六二・八	梅原「豐前京郡の二三の古墳」(『中央史壇』九ノ六)	(一) 12
同京郡黑田村	綾塚古墳	圓墳二段石棺	南面	二八・三	三四・五	六二・八	同上及和田千吉氏「日本遺跡遺物圖譜」第五輯	(一) 13
臺岐國志岐郡那賀村國分	鬼窟	圓墳	南面	二八・三	三四・五	六二・八	梅原實查	(一) 14
筑後國浮羽郡柵子村大字朝田	重定古墳	前方後圓墳	南面	二八・三	三四・五	六二・八	『福岡縣史蹟名勝天然紀念物調査報告』第一輯	(一) 15
肥後國八代郡吉野村大野	大野窟	圓墳石棺	南西面	二八・三	三四・五	六二・八	據下林繁夫君調査	(一) 16

日本方形古墳聚成

日本に於ける方形古墳は從來類例が少いものとせられてゐた。處が近年各地の調査が進むにつれて、其の數を加へ、分布も略ぼ舊日本の全土に及んでゐることが察せられる様になつた。尤も是等のうち現在の外形は方であつても、それが果して本來の儘の形であるやに疑のあるものも含まれてゐる。此の聚成圖は是等の遺跡のうちから、方墳と見て略ぼ誤のない類を採つた。次の表は固より不十分なものながら、他日の目安とも思つて、他のものをも併せ載せた。(梅原末治)

日本方形古墳聚成表

所在地	墳名	構造記載	文献出典等	集成圖参照
大和國添上郡帶解村	黃金塚古墳	二段(空渾?) 横口煉瓦式石室	和田軍一氏『歴史地理』五四ノ二	8
同 磯城郡多武峯村大字倉橋赤阪	天王山古墳	三段 横口式石室・石棺	田村吉永氏『大和志』二ノ一一	9
同 同 郡櫻井町大字淺古	秋殿古墳	横口式石室	日本古文化研究所實測圖	
同 同 郡櫻井町大字谷	艸墓古墳	横口式石室・石棺	田村吉永氏『大和志』二ノ一一	
同 同 郡城島村大字忍阪	舒明天皇御陵	前面方壇 主墳圓形	梅原『近畿地方古墳墓の調査』(其二)	11
同 同 郡新澤村大字升山	升山古墳		和田軍一氏『歴史地理』五四ノ二	16
同 同 宇智郡宇智村大字今井	荒阪古墳	竪穴式石室(?)	田村吉永氏『大和志』二ノ一一	
同 同 郡北宇智驛南方	西山古墳		同 上	
同 山邊郡丹波市町大字岩屋谷	塚平古墳	周濠、横穴式石室	同 上	
山城國京都市東山區	天智天皇御陵	上圓下方墳	『陵墓要覽』	15
同 相樂郡相樂村字カザハヒ	(方墳)	一種の組合式棺	長江正一氏『考古學雜誌』一ノ一	
河内國南河内郡道明寺村仲津姫陵陪塚	三ツ塚		『京都府史蹟勝地調査報告』第六册	
同 同 郡澤田村	七ツ塚の一		梅原實見	6
同 同 郡藤井寺村野中	應神天皇陵陪塚	墳輪	梅原實査	
同 同 郡植生村大字植生野	來目皇子墓	上圓下方墳 横穴式石室	梅原實見	
同 同 郡磯長村大字春日	用明天皇御陵	三段空渾	『陵墓要覽』	13
同 同 郡山田村大字山田	推古天皇御陵	三段空渾 横穴式石室	同 上	14
同 中河内郡繩手村大字河内	五條古墳	横穴式石室	梅原『近畿地方古墳墓の調査』(其二)	12
播磨國三島郡阿武野村大字塚原	(三占墳)	(其二)空渾・横穴式石室?	梅原『考古學雜誌』八ノ二	

播磨國三島郡三島村大字耳原	(方) 墳	周 淳	梅原『考古學雜誌』四ノ八
丹波國南桑田郡篠村野條	榊塚古墳	二段墳輪	梅原『近畿地方古墳墓の調査』(其二)
同 何鹿郡吉美村大字多田	聖塚古墳	二段墳輪・主體竪穴式 鏡其他副葬	梅原『考古學雜誌』八ノ四
同 同 郡同 村	菖蒲塚古墳		同 上
出雲國能美郡荒島村大字大成	(方) 墳	竪穴式石室(?) 鏡等副葬	石倉暉榮氏調査
同 八東郡大庭村大字大庭	鷄塚古墳	二段	梅原『考古學雜誌』九ノ一
同 簸川郡四纏村大字大塚	大塚古墳	横穴式石室	同 上
同 同 郡布智村	一方塚古墳	横穴式石室	同 上
播磨國飾磨郡御國野村國分寺	山の越古墳	二段? 長持形石棺 鏡等副葬	梅原『人類學雜誌』三九ノ二
備中國都窪郡山手村岡谷	(方) 墳	墳輪圍繞	梅原『歴史と地理』一五ノ一
日向國兒湯郡穂北村西都原	第二一〇號墳	墳輪圍繞	濱田博士『宮崎縣史蹟調查報告』第一冊
同 同 郡川南村西別府	イサゴ古墳	二段	島居博士『宮崎縣史蹟調查報告』第三冊
同 北諸縣郡高崎村	(方) 墳	段なし	瀬之口傳九郎氏『考古學雜誌』六ノ三
美濃國武儀郡瀬尻村小瀬	十三塚古墳	三段	小川榮一氏『岐阜縣史蹟名勝天然紀念物調查報告書』第四回
同 同 郡小金田村小屋名	(二) 古墳	外觀毀損	同 上
同 加茂郡坂祝村大字酒倉	火塚古墳	上同下方墳 横穴式石室	田澤金吾氏『日本古文化研究所報告』第四冊
上野國群馬郡總社町	寶塔山古墳	横穴式石室 家形石棺	丸山瓦全氏『史蹟名勝天然紀念物』三ノ五
下野國下都賀郡			

7 1 2 3 4 5 10